

鹿児島県漁海況週報

平成22年6月24日発行(6月17日～6月23日)
第2359報(旧暦:5月6日～5月12日/月齢4.7～10.7/潮汐:中潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

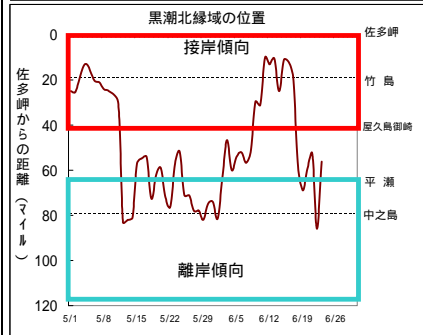
黒潮北縁域は6月23日現在、平瀬の北7.8マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は6月22日現在、26マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、佐多岬、竹島で0.2～2.5 降温し、与論では先週と変わらず、その他の海域では0.2～2.1 昇温した。平年比較では竹島、与路島で“やや低め”、その他の海域は“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.6	+1.0	+0.2	平年並み
鹿児島	24.4	-0.2	+0.5	平年並み
佐多岬	23.9	-0.5	-0.1	平年並み
竹島	23.8	-2.5	-1.1	やや低め
屋久島御崎	25.7	+1.0	+0.2	平年並み
中之島	26.8	+0.4	-0.1	平年並み
笠利崎	26.6	+2.1	+0.4	平年並み
与路島	24.8	+0.6	-0.6	やや低め
与論	26.4	+0.0	+0.1	平年並み
甕海峡	23.9	+0.2	+0.5	平年並み
甕島西	22.9	-0.6	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は6/23～24
串木野 - 甕定期客船観測は6/23
甕島西(浮魚礁)観測は6/24

【漁況】

定置網

甕島海域では、マルソダ(400～600g)が2～4トン/日、イサキ(400～500g)が多い所で30kg/日、マガイ(1kg前後)が多い所で50kg/日の入網。西薩南部海域では、1日ののみハマエビ(1～2kg)が100尾/日、マルソダ(200～300g)が100kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で64統がマアジ仔、カクチイサキ、ウルメイワシ主体に45トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、マルソダ、マルアジ主体に10.2トンの入網。

トビウオロープ曳網

種子島海域では、中ビを30箱/統・日、小ビを20箱/統・日の漁。屋久島海域では、中ビを14～28箱/統・日、赤ビを6～32箱/統・日、青ビを9～17箱/統・日、セビを32～85箱/統・日の漁。

キビナゴ刺網

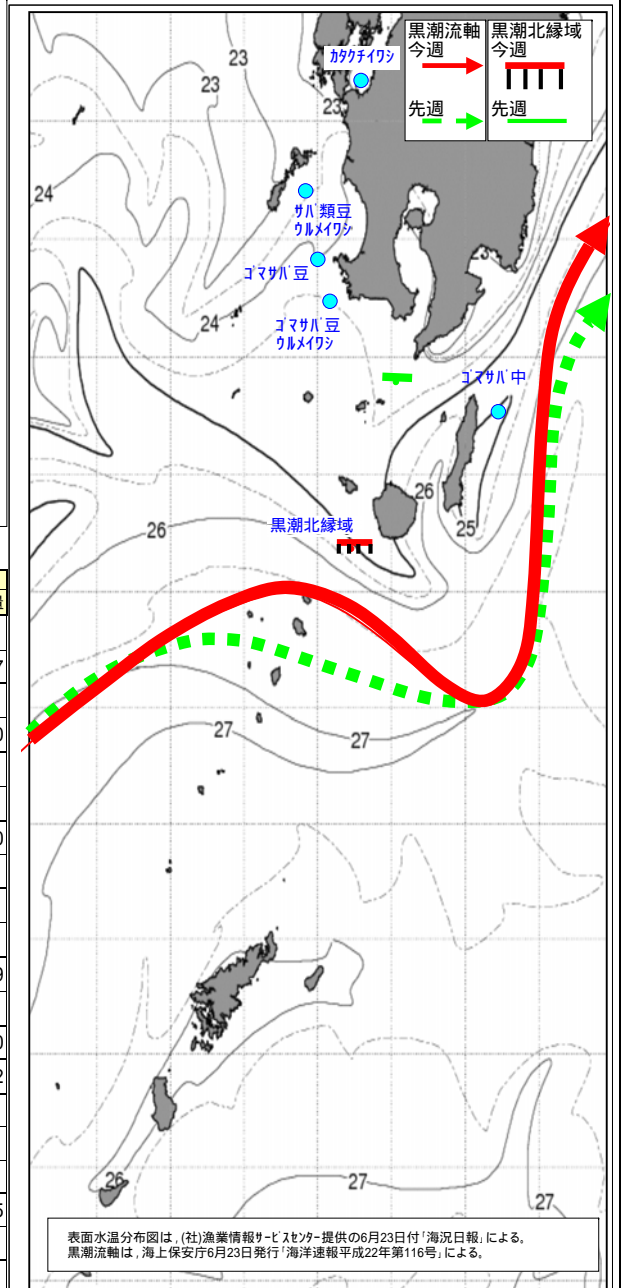
甕島海域では、3～35箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、10～20箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)
業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期	
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	2	70	甕東	サハ類豆99	35.1	3	100	0	-
		中	19	244	甕東 長島	サハ類豆48 カクチイサキ40 ウルメイワシ5	12.8	27	217	4	7
	枕崎	大	3	51	野間池沖 坊津沖	ゴマサハ豆84 ウルメイワシ15	16.9	3	160	0	-
		中	6	183	野間池沖 種子島東 坊津沖	ゴマサハ豆74 ゴマサハ中21	30.5	13	226	1	10
	内之浦	中	2	5		サハ類中80 ソウダガツオ16	2.6	1	2	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	5	121			24.1	6	260	0	0	
	中	27	432			16.0	41	445	5	17	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-			-	0	-	0	-	
棒受網	阿久根	51	99	阿久根沖 長島	ウルメイワシ51 カクチイサキ42	1.9	74	99	35	49	
	内之浦	2	5		ウルメイワシ78 カクチイサキ22	3	3	3	0	-	
定置網	内之浦	64	45		マアジ仔22 カクチイサキ17 ウルメイワシ15	0.7	50	35	57	70	
刺網	阿久根	大	0	-			-	0	-	0	-
		小	0	-			-	0	-	0	-
カツオ竿釣	枕崎	海旋	1	809		カツオ中72 カツオ小17 キルガ8	808.6	0	-	0	-
		海旋	1	680		カツオ小90 カツオ中6	680.0	1	920	0	-
海外旋網	山川	中	3	28			-	0	-	2	15
		海旋	1	680			-	0	-	0	-
瀬戸内	小	-	-			-	-	-	-	-	

その他

甕島海域では、一本釣りでカハチ(20～40kg)を多い船で7尾/日の漁。西薩海域では、ごち網でマガイ(1～2kg)を多い船で100kg/日の漁。西薩南部海域では、まわし刺網でキス(40～90g)を20～30kg/隻・日の漁。底曳網でツキガイ(100g未満)を20～30kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(200～300g)を10kg前後/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでゴマサハ(300～700g)を30kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、刺網で多い船でマアジ(500～600g)を10kg/日、チダイ(200～300g)を10kg/日、アオリイカ(1kg前後)を10kg/日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサハ(500～800g)を50尾/隻・日の漁。曳縄でキルガ(1～2kg)を15尾/隻・日、カツオ(1～2kg)を9尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの日帰り操業でキルガ(10～20kg)を4～5尾/隻、ソイカ(胴体のみ12～13kg)を1～4尾/隻、2～3日操業でキルガ(20～30kg)を5～6尾、ソイカ(胴体のみ12～13kg)を多い船で10ハリの漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の6月23日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁6月23日発行「海況速報平成22年第116号」による。